

福祉

教科	科目	単位数	履修年次・選択群	履修区分
福祉	生活支援技術	3	2年次・C2D1群	選択
使用教科書（出版社）		副教材（準備するもの）		履修の条件・連絡
生活支援技術（実教出版）		介護福祉士実務者研修テキスト第2巻 介護I（中央法規）		福祉サービス系列の生徒は必ず履修する。

1 科目の目標と評価の観点

目 標		
福祉の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、適切で安全・安楽な生活支援技術を提供するために必要な資質・能力を身に付ける。		
評価の観点及びその主旨		
1. 知識・技術	2. 思考・判断・表現	3. 主体的に学習に取り組む態度
自立生活の支援について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けている。	自立生活の支援の展開に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ科学的な根拠に基づいて創造的に解決している。	健全で持続的な社会の構築を目指して自ら学び、自立生活の適切な支援に主体的かつ協働的に取り組もうとしている。

2 学習計画と観点別評価項目

学期	学習内容（単元・項目）		月	学習のねらい	評価の観点
	編	章			
学 習 の 1 年 間 計 画	第1編 生活支援の理解	第1章 生活の理解	4	・日常生活の構成要素、生活の個性や多様性について理解する。 ・高齢者の生活と老年期の特徴について理解する。	2 3 1 2 3
		1 生活とは			
		2 生活形成のプロセス	5	・基本的な支援の在り方、生活支援のために必要なことについて理解する。 ・尊厳の保持の大切さと自立支援について理解する。 ・介護予防の取り組みとリハビリテーションについて理解する。 ・福祉用具の役割、福祉用具の種類、導入のプロセスについて理解する。 ・支援する際の介護従事者自身の健康管理と感染予防対策について理解する。	1 2 1 2 3 1 2 1 1 2 3
		第2章 生活支援の考え方			
		1 生活支援の考え方			
		2 尊厳の保持と自立支援			
		3 介護予防とリハビリテーション			
		4 福祉用具の活動			
		5 介護従事者の健康管理と感染予防対策			
		第3章 生活支援と介護過程			
1 生活支援におけるアセスメント	6	・意図的な介護を実践するための方法について理解する。 ・生きることの全体像をとらえるためのICFについて理解する。	1 2 1 2 3		
2 ICFの視点にもとづく生活支援					
第4章 他職種協働と他の専門職の役割	7	・生活支援をするためのチーム連携の必要性について理解する。 ・生活支援にかかわる他の専門職について理解する。	1 2 1 2		
1 生活支援における他職種協働					
2 生活支援における他の専門職の役割					
第2編 自立に向けた生活支援	第4章 移動の支援	7	・移動は日常生活に不可欠な基本動作であることを理解する。 ・安全・安楽・安心な移動の基本的な支援技術を身に付ける。	1 2 1 2 3	
1 移動の意義と目的					
2 移動の支援の技法					

